

一般社団法人 日本損害保険協会

2024年度 第3回東中国ブロック会議 議事録

日時 2024年10月18日(金)13:30~16:45

会場 ビックハート出雲「茶のスタジオ」 リアル開催 (Web なし)

参加者 26名 (別紙参照)

司会 島根県代協会長 谷口正人

記録 島根県代協事務局 古田卓也

13:30~14:20 各種委員会

横田東中国ブロック長より開会を宣し 予定通り協議に入った。

14:30 開会

横田東中国ブロック長 挨拶

お忙しい中お集まりいただき感謝している。明日の清掃活動は天候が心配ですが、今日一日よろしくお祈りします。

日本代協 三好理事 挨拶

前回のブロック協議会で宿題になっていた「代協内でリスクマネジメントを推進する理由」についてご説明したい。企画環境委員会には2つの柱があり、1つ目は代理店の価値向上である。2つ目は不公正募集のモニタリングである。さらに近年は代理店の価値向上とともに保険会社に頼らない独立した代理店経営をしなければならないという方針のもとに「リスクマネジメント講座」が立ち上がった。

この取り組みが日本代協の委員長の収益につながっているのではないかとの疑念を持たれている点については、委員長の方から、リスクマネジメント講座の受講料は収益をもたらす金額設定にはしていない。今後の顧客対応の中でリスクマネジメントを取り入れながら保険提案することは大変重要であり、リスクマネジメントに関する知識を習得することについては皆さん認識されていると思う。ただし、委員長の会社を使わなければならないということではない。使う場合は低料金で提供させていただく。と言うのが委員長の考えである。この件に限らず、日本代協に対して色々な事、分かりにくいことをぶつけていただきたい。

不公正募集に関して、報告した内容について日本代協は対応してくれているのかとのご意見を頂いた。こちらに関しては、日本代協金澤専務から全件金融庁に報告している。今後も皆さんが経験されている不公正募集の実態を金融庁に報告しつづけることが大切である。金融庁に耳を傾けてもらい不公正募集に対して同じテーブルについてもらうことが重要である。

今年度は3冠王に加え、「日本代協特別賞」を新設した、3月末までに各ブロックから社会貢献など独自のすばらしい取り組みをした1代協を選出してもらい全国16代協の中から3代協が表彰される。

9月11日の日本代協理事会では今年度10人の功労者の認定を行った。10月の理事会では日本代協コンベンションの募金について例年は日本赤十字社に寄付していたが、今年度は能登に寄付することにした。

金融審議会による「損害保険業などによる制度のワーキンググループ」が行われている。主な検討課題は企業代理店・大規模乗合代理店への規制、保険仲立人の活用、火災保険の赤字構造の改善、代理店手数料ポイントに関する検討などが議題になっている。金融庁のHPで確認できるのでぜひご覧いただきたい。また損保協会の「代理店業務品質評価における第三者検討委員会」が行われている。こちらも損保協会のHPで確認できるため合わせてお願いしたい。

10月22日に「魅力ある代理店研究会」が日本代協で立ち上がる。議題に上がっているのは自賠責のクレジットカード決済における代理店手数料に関して、ビッグモーター関連の問題について、ハウスメーカーやカーディーラーが使用する特約や補償について一般代理店が使用できていない実態について日本代協の対応について協議する予定である。

## 1. 各委員会から

### ① 教育委員会 山田教育委員長 (P1~P13)

・コンサルティングコースWEBセミナーについて、東中国ブロックの担当は年3回で今回が2回目、3回目は東中国ブロック・四国ブロックと共同で実施し、四国ブロックが司会をすることになった。

・コンサルティングコースWEBセミナーのアンケートについて報告があった。(P5~P9)

・2025年度4月開講のコースについて、岡山20名・鳥取4名・島根3名が目標となっている。100%を達成するための取り組みにご協力いただきたい。

・日本代協アカデミーについて、大阪代協が作成した実践マニュアルがあるので興味のある方は参考にしていきたい。

・各県代協 委員より発表

●錦田委員長(鳥取) 代理店賠償セミナーなどを活用し早期に目標を達成したい。

●大野委員長(島根) 目標3名達成に向けて、会員を中心に広く周知していきたい。

●山田委員長(岡山) 会員、従業員、保険会社社員、直資代理店を中心に独自のチラシを活用し早期に20名の目標を達成したい。

・片山顧問より、代協未加入者がトータルプランナーの認定を受けた後、代協に入会のきっかけになるため認定者のリストを活用してはどうか。と意見があった。

### ② 組織委員会 榊田組織委員長 (P12~P16)

・令和5年度の「仲間づくり推進」について報告があった(P15)

・令和5年度の「代理店賠償更改結果」について報告があった(P16) 申し込みは終了したが中途加入も可能であるため仲間づくり推進策として未加入代理店について案内をお願いしたい。

・10月30日に代理店賠償セミナーを開催する。岡山13名、鳥取28名、島根4名、

zoom 参加 21 名の申し込みがあった。締め切りは 10 月 15 日だがギリギリまで申し込みを受け付けている。日新火災は代理店賠償の加入が手数料ポイントに反映されるため、加入を推進していきたい。

●成広委員長（岡山）代理店賠償の更改の入金についてフォローを行った。代理店賠償セミナー後に懇親会を予定している。

●岸委員長（島根）代理店賠償セミナーの参加者について再度会員に周知し、従業員も参加してもらおうようお願いしたい。代理店賠償の未加入会員を名簿から拾って加入の推進をして行きたい。8 月 31 日広島ズムスタ懇親会を行った。11 月 19 日損保ジャパン藤中役員を講師に迎え、女性部会の活動を行う予定。

●梶田委員長（鳥取）仲間づくり推進については苦戦しているが引き続き推進していきたい。代理店賠償セミナーも従業員の方まで広く声を掛けて参加してもらおうよう依頼していく。  
・片山顧問より、代理店賠償を認可の条件にするなど申し入れをしてはどうか。と意見があった。

#### ③ CSR 委員会 篠崎 CSR 委員長（山田委員が欠席のため代理報告）

・9 月 17 日、日本代協 CSR 委員会の報告があった。各ブロックの独自活動の報告について（P19～P22）地域のスポーツチームとの連携などを実施しているブロックもある。

・全国一斉 zoom ミーティングについて、グループディスカッションのメンバーがブロック単位だったため、委員会と同じ顔ぶれだった。

・CSR 活動が広く周知されるためには広報委員との連携が重要ではないか。

・各県代協 委員より発表

●平尾委員長（鳥取）9 月 23 日無保険車追放キャンペーンを実施した（13 名参加）。10 月に鳥取県交通安全協会にチャイルドシートを 3 台寄贈した。大型連休に帰省された方への貸し出しに使用されるが大変感謝された。取り組みは日本海新聞に取り上げてもらった。ぼうさい探検隊について 3 件申し込みがあった。まだ提出されていない所もあるが締め切りまでには提出できる予定。

●阿部委員長（島根）ぼうさい探検隊は目標を達成する予定。9 月に無保険車追放キャンペーンを実施した。10 月に地震保険普及キャンペーンを実施予定。松江駅周辺で活動する予定だが活動範囲が狭められているため実施について検討したい。

●篠崎委員長（岡山）ぼうさい探検隊については目標を達成している。岡山県南部北部の学童についても案内しているため早く形になればよい。9 月 20 日に岡山駅前が無保険車追放キャンペーンを行った。広報委員と連携し、翌日の新聞に活動が掲載された。10 月 4 日津山支部で岡山県警サイバー対策課の方にお越しいただき、サイバー対策セミナーを実施した。地震保険については各支部の CSR 委員の方に配布をお願いしている。

#### ④ 企画環境委員会 阿部企画環境委員長（島根）

・年度当初からの取り組み（リスクマネジメント・ジギョケイ・社労士・J-SAS・不公正募集）である 5 本柱を中心に取り組む。9 月 9 日全国企画環境委員会のグループディスカッション内で、5 本柱の認知度について保険会社も認知していないことが多い。代理店の価値向上のための取り組みであるため代協会員の認知度も高めていきたい。J-SAS は ISO よ

りも取得しやすい。ジギョケイについて、宮城県の代理店は10数社を自社のお客様に推進し成果を上げているところもある。社労士については、保険会社によっては手数料ポイント加算の制度をとっているところもある。不公正募集について、水面下で行われることが多いため、疑われる事案があればぜひ報告をしてもらいたい。

環境については、保険料の決済方法による手数料についても保険会社と協議をしていくべきではないかと考えている。

・各県代協 委員より発表

●前原副会長・企画環境担当（岡山福田委員長欠席のため代理報告） 5本柱の推進が目標達成のための取り組みにならないよう代協会員にとってメリットを説明しながら推進していきたい。1月に社労士とのセミナーを考えている。

●斎藤委員長（鳥取） まずは会員に向けた5本柱の周知をしていきたい。不公正募集に関しては理事だけでなく会員さんにも周知していきたい。

●阿部委員長（島根） 5本柱の成功事例を会員と共有しながら、企画環境委員と連携しながら進めていきたい。

・石倉鳥取県会長より、中古車販売店で任意保険の加入を条件に10万円値引きするという不公正募集が実際に起きた。と報告があった。

#### ⑤ 広報委員会 山下日本代協広報委員（別紙資料）

・「みなさまの保険情報」購読率岡山8.3%鳥取1.1%島根10.0%である。代理店で独自文章を作成すると保険会社の承認に時間が掛かるため、みなさまの保険情報をうまく活用した取り組みも必要ではないか。

・若年層向けのYouTube動画については、今年度は一般の方に見ていただけるようなコンペを行う予定である。

・全国一斉zoomミーティング内では、CSR活動と親和性があるため、地元広報誌を活用した対外広報が有効的ではないかと意見があった。地方の方が取り上げてもらえることが多いためCSR活動を行う際は積極的にプレスリリースを配信してもらいたい。

#### ⑥ その他 片山選挙対策委員

・衆議院議員選挙について各県代協から推薦している。小選挙区111名・比例区28名を推進している。推薦状を持参する際に要望書を合わせて持参してほしい。保険議連に入っていない議員については推薦状とあわせて保険議連の加入もお願いしたい。

横田会長より、清掃活動については雨天中止とする。ただし、予定通り9:30に集合し記念撮影を撮って解散としたい。

16:45 閉会 谷口会長（島根）